



613-001485 Rev.C 140630



最初にお読みください

# CentreCOM® **GS948S V2** リリースノート

この度は、CentreCOM GS948S V2 をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。  
このリリースノートは、付属の取扱説明書に記載されていない内容や、ご使用前にご理解  
いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。  
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

## 1 ファームウェアバージョン 1.0.1 [1.0.1.38]

## 2 本バージョンで修正された機能

ファームウェアバージョン 1.0.1 [1.0.1.34] から 1.0.1 [1.0.1.38] へのバージョンアップにお  
いて、以下の項目が修正されました。

- 2.1 ポートをリンクダウンさせた後、全ポートにおいて、学習された MAC アドレスが FDB からエージアウトされなくなる場合がありますでしたが、これを修正しました。
- 2.2 電源投入時、まれに不特定のポートで Link LED は点灯しているにもかかわらず、通信できなくなる場合がありますでしたが、これを修正しました。
- 2.3 LACP で構成したトランクグループの帯域を越えるスイッチングトラフィックを受信した場合に、本製品から送信される LACP PDU に遅延が発生し、一時的にトランクグループが崩れる場合がありますでしたが、これを修正しました。
- 2.4 トランクポート経由で 1523Byte 以上のパケットが透過しませんでしたでしたが、これを修正しました。

## 3 本バージョンでの制限事項

ファームウェアバージョン 1.0.1 [1.0.1.38] には、以下の制限事項があります。

### 3.1 コンボポートについて

 「取扱説明書」 14 ページ、48 ページ

47 番のコンボポートに 2 芯 SFP が Link Up している状態で、電源を OFF にし ON にすると、システムの起動中は Link Down したままになります。システムの起動後は Link Up します。

### 3.2 ポートトランキングについて

 「取扱説明書」 51 ページ

トランクグループの最若番ポートを抜いた場合、トランク間の通信が 1 秒ほど停止します。

---

### 3.3 ポート認証のPiggyBack モードについて

 **「取扱説明書」 64 ページ、48 ページ**

ポート認証のPiggyBack モードを有効の状態から無効に設定変更する場合、対象ポートのリンクを OFF にした後で、ON する必要があります。リンクの OFF/ON を行わないと設定が反映されません。リンクの OFF/ON は下記の方法で行えます。

- ・ 対象ポートのケーブルの抜き差しを行う。
- ・ 「インターフェース」メニューの「ポートの状態」の切り替えを行う。
- ・ 「インターフェース」メニューの「モード」の切り替えを行う。
- ・ 「インターフェース」メニューの「フローコントロール」の切り替えを行う。

---

### 3.4 SFP モジュール AT-SPBD40-13、AT-SPBD40-14

 **「取扱説明書」 102 ページ**

AT-SPBD40-13、AT-SPBD40-14 を挿し、ポートをリンクアップさせた状態で、SFP ポートの「ポートの状態」を無効にすると、本製品の画面上の「リンク状態」は Down、「フロントパネル」での表示は「ポート無効」となりますが、本製品の LED は点灯したままになります。

対向スイッチの「リンク状態」は Up、フロントパネルでの表示は「ポート接続」、LED は点灯している状態になります。このとき、実際には SFP ポートは無効になっており、パケットのやり取りをすることはできません。他の SFP モジュールでは、ポートを無効にすると同時に LED は消灯します。

---

## 4 取扱説明書の補足・誤記訂正

同梱の取扱説明書（613-001393 Rev.A）の補足事項と誤記訂正です。

---

### 4.1 フロントパネル

 **「取扱説明書」 43 ページ**

Web 設定ウィンドウでフロントパネルのイメージを表示させるためには「Java Runtime Environment (JRE) Version 6」がインストールされている必要があります。

---

### 4.2 帯域制御

 **「取扱説明書」 56 ページ**

取扱説明書 56 ページに記載されている「帯域制御」と、データシートのサポート機能に記載されている「パケットストームプロテクション」は同義です。

---

### 4.3 ポートトランキンク

 **「取扱説明書」 51 ページ**

取扱説明書 51 ページのヒントにおいて誤記がありましたので、下記のとおり訂正して、お詫びいたします。

誤：

本製品では、パケットの受信ポートによりポートランキングの不可分散を決めています。

正：

本製品では、パケットの受信ポートによりポートランキングの負荷分散を決めています。

---

#### 4.4 トラフィック履歴

 「取扱説明書」 74 ページ

取扱説明書 74 ページのトラフィック履歴グラフの「表示」の説明において誤記がありましたので、下記のとおり訂正し、お詫びいたします。

誤：

設定した項目でグラフを表示します。横軸は下表を参照ください。縦軸はエラーの累積パケット数を示します。

正：

設定した項目でグラフを表示します。「自動更新」で指定した間隔でプロットされます。横軸は時間、縦軸は下表の項目のバイト数やパケット数です。